



燗桶蓋 φ26 H17 cm (おまけ付)



象酒器 W18 D6.5 H15 cm



埋明鉢 φ24.5 H8.5 cm



燗桶長石瓶 φ13 H11 cm



青島ボット φ13.5 H14 cm (肥子・注口含まず)



磁器口花瓶 W14 D5.5 H18 cm



燗桶破れ蓋 φ38 H26 cm



象酒器 W16 D7.5 H16cm

山本雅彦プロフィール  
 1981年 奈良県高取町に生まれる  
 2003年 京都府陶工高等技術専門学校入校  
 2004年 村田森氏に師事  
 2007年 奈良県高取町にて独立  
 2012年 奈良県御所市に工房と住居を移す  
 2017年 奈良県曾根村に移住  
 2021年 現在阿地にて制作

タイやカンボジアの土産物、沖縄の荒焼、アイヌの飾り瓶、あるいはアフリカの土器。奈良県曾根村の山本雅彦さんの作る焼き物は土俗的でありながら、どこか地域を特定できない無国籍感が漂っています。若い頃にアパレル系の販売の仕事を経験後に京都の訓練校で陶芸を学び、村田森さんのもとで3年間修業。その後地元・奈良県高取町で独立しました。古いも新しいも国内外も縦横無尽に取り入れて、山本さんが身体的に明瞭したミックスカルチャーが特徴です。ご本人曰く「本能と破壊で表現したい」とのこと。異文化のような風貌でそう言われると、妙に納得があります。スタイルが平均化する現在、なかなかユニークな作家さんに出会う機会が減りましたが、山本さんを知って、こういう個性もあるのかと素直に感心しました。こういうジャンルの作家など断定しづらいのですが、決して奇をてらったのではなく、個々の作品にはぶれない軸があって筋の良さを感じるのは、今は関西を中心に活動しており、関東では初の個展となります。どういものが並ぶか今から楽しみな展示会です。どうぞご期待ください。店主

料金後納  
 ゆうメール

山本雅彦展 無国籍百貨  
 二〇二一年三月六日(土)～十四日(日)  
 作家在廊日 三月六日

ギャラリー うつわノート  
 埼玉県川越市小幡渡町1-7-6  
 TEL 049-296-8715  
 MAIL utsumanote@gmail.com

電車：川越駅(東武東上線・約より徒歩25分)  
 本川越駅(西武東上線)より徒歩20分  
 バス：新東口(東武東上線)江岸名物めぐり～(徒歩5分)  
 新東口(東武東上線)山手線沿線(約10分)徒歩5分  
 車：ギャラリー専用の駐車場(駐車台数10台)

山本雅彦展 無国籍百貨  
 2021年3月6日(土)～14日(日)  
 作家在廊日 3月6日

GALLERY  
 うつわノート